

SENDAI AREA MAP



自然と歴史が息づく街「せんだい」

東北の中心都市



人口約100万人の東北地方における中心都市。

利便性の良さ



大型複合施設、グルメ、人気スポット、生活関連施設が充実。ほぼ全てが徒歩圏内の上、JR、地下鉄、バスのアクセスも良い。

歴史ある街



慶長5年伊達政宗が千代を仙台と改め居城。東北大学は明治40年我が国3番目の帝国大学として設置された。以後、仙台市は教育機関の充実により「学都仙台」と呼ばれるようになった。

抜群のアクセス



各キャンパスは緑溢れる環境にあり、経済学部キャンパスは仙台駅から地下鉄でわずか6分。東京から仙台まで新幹線で約1時間半。国内外へのアクセスには仙台国際空港等がある。



東北大学経済学部・大学院経済学研究科

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

TEL.022-795-6265(学部教務係) / 022-795-6268(総務企画係)

www.econ.tohoku.ac.jp



新型コロナウイルスの影響により、本パンフレットに記載されたプログラム等には変更が生じる可能性があります。最新の情報についてはホームページをご確認ください。

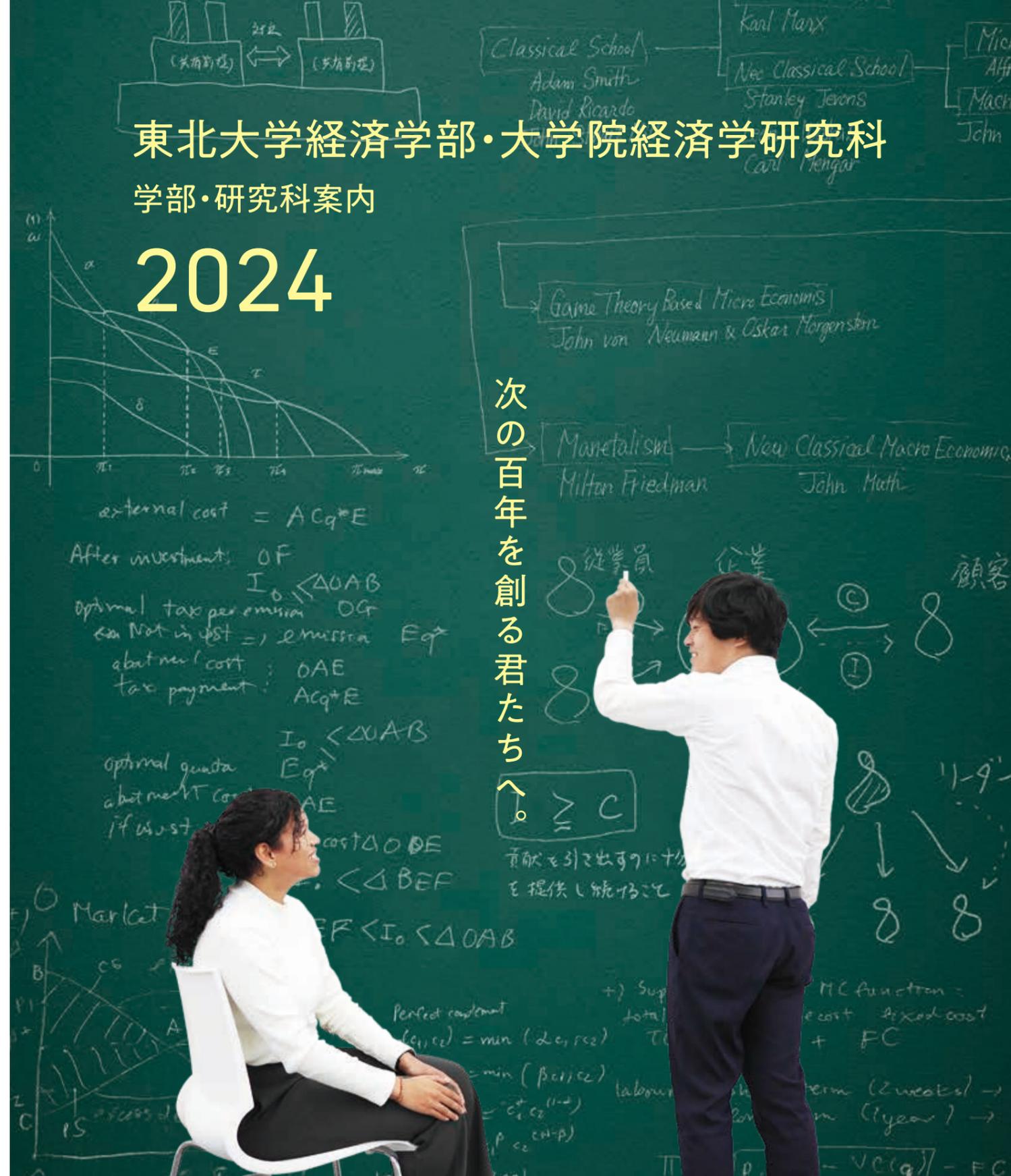
東北大学は指定国立大学法人に指定されています。

わが国の大学における教育研究水準の向上とイノベーション創出を図るため、文部科学大臣が世界最高水準の教育研究活動の展開が見込まれる国立大学法人を「指定国立大学法人」として指定。

東北大学経済学部・大学院経済学研究科 学部・研究科案内

2024

次の百年を創る君たちへ。



TOHOKU UNIVERSITY
Graduate School of Economics and Management
Faculty of Economics



世界は「経済」を 原動力として動いている。



経済学部長・経済学研究科長

小田中直樹

21世紀に入り、世界では各地でさまざまな問題が噴出するようになりました。情報通信技術の発達により、インターネットは不可欠の存在となりましたが、SNSの炎上、GAFA(グーグル、アマゾン、フェイスブック=現メタ、アップル)による市場の独占とプライバシーの侵害、フェイクニュースによる世論操作など、弊害も目立っています。人工知能研究は加速していますが、いまや「人工知能がヒトにとって代わり、大量失業が生じる」可能性が叫ばれています。地球温暖化は、私たちの日常生活を快適にする化石燃料の大量利用の結果ですが、これまでなかった天候不順をもたらしました。バイオテクノロジーの発展は、世界の食糧問題を解決する可能性をもっていますが、他方ではさまざまな倫理的問題をつきつけています。

21世紀を生きる皆さんは、これらの問題に直面し、解決策を探らなければなりません。解決策を探るためには、インターネットなどで得られる知識を鵜呑みにするのではなく、それら知識をもとにしたうえで、みずからの頭を使って考えぬかなければなりません。そのためには、グローバル・マインド、データ分析力、挑戦心という3つのマインドセット(心の持ち方)が必要である——そう私たちは考えています。

東北大学経済学部は、経済学と経営学の融合教育、大学院との連携教育(5年で学士号と修士号が取得できるコースの設置)、少人数教育(演習)、国際教育(留学の促進、外国人留学生の積極的な受け入れ)、データ科学教育の重視(理系入試の導入)などを通じて、先に述べた3つのマインドセットを会得する機会を皆さんに提供することを目指しています。

さらに、学部レベル以上の高度な知識を求める諸君に対しては、大学院経済学研究科に進学する道が開かれています。公認会計士を目指す諸君に対しては会計大学院が用意されていますが、同大学院の公認会計士試験合格率は全国の会計大学院のなかでも屈指の高さを誇っています。

経済学・経営学は「真の豊かさとはなにか」を考える学問です。東北大学経済学部は、そのために必要な長期的な洞察力と普遍的な判断力を身に付ける機会を皆さんに提供するため、日々努力しています。皆さんも私たちの仲間に加わり、「真の豊かさとはなにか」について考えるとともに、直面する諸問題の解決策を探求してみませんか。

CONTENTS

- 03 経済学部の教育
- 04 教育プログラム
- 06 学部生の日
- 07 授業について
- 08 大学院
- 10 学部・大学院一貫教育プログラム
- 12 留学プログラム
- 14 就職／学生の活躍

経済学部の教育

経済学部の教育は、「経済学と経営学の融合教育」と「少人数教育」を柱としています。経済学部は経済学科と経営学科の2学科から成っており、学科の所属は3年次に進級したときに選ぶゼミナールによって決まります。ただし、どちらの学科に所属しても授業科目の選択は、まったく自由です。また、ゼミナールでの少人数教育に力を入れており、3・4年次の2年間、教員や先輩・後輩との深い信頼関係の中で学習と研究を行います。寄附講義も開講しており、企業人の生の声を聴くことができます。

「生産・交換・流通・消費・再生産」を 分析するのが、経済学／経営学

経済学

変動する経済社会のメカニズムを解明する

経済と社会の仕組みやその動きを、理論、政策、歴史といった多様な側面から見ていきます。また、統計データの分析手法を学び、近未来の経済動向を予測します。環境や福祉にも目を向けます。経済学を学ぶということは、社会を解剖する技術を身につけることなのです。

経営学

企業や地域社会の抱える諸問題を解決する

企業を中心とするさまざまな経営体の仕組みや運営について学びます。国際化し複雑化した現代社会のなかで企業と社会はどのように関わるのか、企業の戦略はどうあるべきか、こうしたことを理論的、歴史的、実践的な角度から見ていきます。

経済学科

経済学を学ぶと 社会がもっと面白く見えてくる



医療経済
准教授

湯田道生

MICHIO YUDA

「経済学」という言葉を聞くと、景気や株価の予測、金融、経済政策、金儲けの学問などと連想されることが多いようです。これらはもちろん経済学の研究対象の一部ですが、現在の経済学の研究対象はもっと多岐にわたっています。新聞やメディアでよく取り上げられる貿易・環境・独占や寡占・規制・財政・格差・労働・健康・教育・歴史・国際関係・少子高齢化・都市・観光や文化・スポーツなどに関する諸問題の本質を理解するうえで、経済学的な考え方は大変有用な道具となります。

経済学科では、こうした諸問題を客観的な視点から論理的に分析して、有効な解決策を見出す能力を養成する体系的なカリキュラムを提供しています。さらに、経営学関連科目の履修によって、より多角的な視点で社会を理解する力を養うこともできます。

経済学を学んでもお金持ちになれるとは限りませんが、経済学を学ぶことで身につけた社会を理解する力で、大学卒業後に様々な分野で活躍する素養を身につけることができます。皆さんと東北大学経済学部でお会いできることを楽しみにしています。

経営学科

地域と世界を理解し より変化に強い企業経営を

国際経営
准教授

金熙珍

HEEJIN KIM



経営学は、経済主体の一つである企業組織を取り扱う分野です。人工知能やIoTといった技術の転換、少子高齢化や景気変動などによる消費者嗜好の変化、新興国企業の台頭による国際競争の激化など、市場環境は変化し続けます。その中で適応しながら競争力を高めていく企業の経営活動が探求の対象となります。

本学科では、これからの時代を切り開いていける優れた人材育成を目標に、教員一同力を尽くしています。特に、地域に密着した課題研究とグローバルな視野を育てる教育を同時に行っていることが特徴といえます。震災復興研究や被災地における起業活動、地域イノベーションなどを通じた東北地域における経営活動を理解する一方、多彩な国際交流プログラムによる体験型カリキュラムや留学生との交流を通じてより柔軟でオープンな思考ができること、それが本学の教育の基本です。

Department of
Business
Administration

CHALLENGE

CREATE

挑戦

創造

「東北大学経済学部での学びを未来へのステップに!」

本学の特徴

学部・大学院一貫教育プログラム

学部3年から目指すキャリアに合わせて4つのプログラムを選ぶことができます。

5年で修士号を取得可能

4年(学部) + 1年(大学院)

5つのプログラム

高度グローバル人材コース 日本経済・経営 データ科学 高齢社会の地域公共経済政策 高度会計専門家養成

▶詳しくは10ページへ

グローバルに視野が広がる!

海外有力大学への留学、経済学部独自の課題解決型短期留学プログラムなど充実。日本人の海外留学派遣数、留学生受入数も文系トップレベル。国を超えて切磋琢磨できる環境。

海外協定校
(大学間・部局間)
約 **70** 校

派遣留学
88 人
文系トップクラス!!
2019年度実績

留学生
世界 **23** 国から

就職・進学率
約 **90** %

有名企業に
就職した
卒業生多数

前進

EXPAND

ADVANCE

経済学部入試では日本初

“理系で学んだ人向け”の入試を導入

基本的に東北大学の理系学部と同じ試験問題を用いた入試を行います。2020年度入試より実施しています。高校の理系コース選択者が、自分が高校で学んだ科目で受験できます。好きな科目、得意な科目、将来やりたいことで、受験の幅を広げてみませんか?

▶理系入試概要

	AOⅢ期	一般入試前期	一般入試後期
入試科目	共通テスト+面接	共通テスト+英語・数学・理科(2科目)	共通テスト+数学・面接
募集人員	10名	10名	10名

データ解析・分析ができるビジネスパーソンを目指そう!

Q なぜ理系入試?

データ社会が到来した! データがわかるビジネスパーソンになろう! 数学は「人類共通のコトバ」です。

Q 経済学部なのに数学?

経済学・経営学の学びには数学が必要です。経済学・経営学に必要な数学の授業を基本レベルから提供します(「経済経営数学入門」「経済経営数学」)。

Q 経済学部で何が学べるか?

経済学、経営学、会計学、統計学、経済史学、全部学べます。

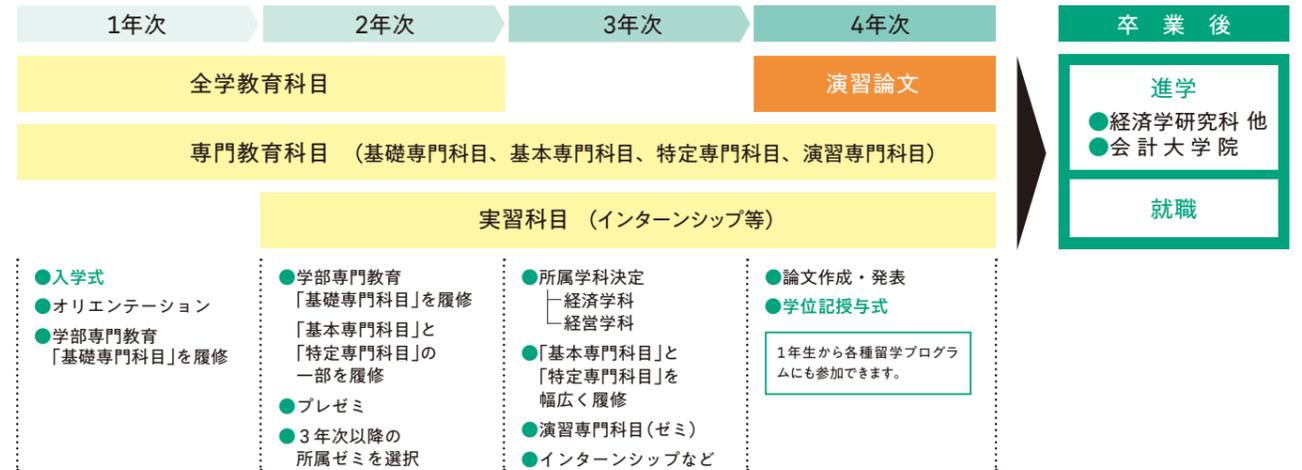
Q 数学ができるだけじゃ社会では通用しない?

社会の在り方を知る学問(社会科学)や人間の行動や考えを知る学問(人文学)を身につければ、データ社会を乗り切ることはできません。

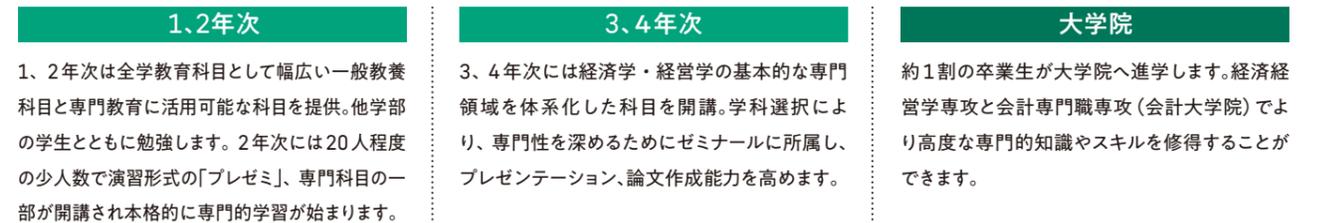
BYOD (Bring your own device) の導入

経済学部・経済学研究科では、2020年度から、学生全員が自分のノートパソコンを所持し持参することを前提とした授業を開始しています。

経済学部 4年間の流れ



経済学部・大学院経済学研究科



東北大学は、「Times Higher Education Japan University Rankings 2021」で1位に選出されました。質の高い教育を行っています。

学費と入学後のサポート体制

東北大学経済学部の初年度納付額は下記のとおりです。入学時にお支払いいただくのは入学料と前期授業料、合わせて549,900円です(2022年4月現在)。

初年度	入学料	年間授業料	2年目以降	年間授業料
	282,000円	535,800円		535,800円
		【授業料】前期 267,900円 + 後期 267,900円		【授業料】前期 267,900円 + 後期 267,900円

経済的な理由で授業料などを納付することが困難な場合、条件に応じて入学料・授業料の免除や徴収猶予、月割分納などが認められることがあります。また、各種奨学金による支援制度が充実しています。海外留学のための奨学金制度もあり、学生の可能性を広げるための環境整備を行っています。また、博士課程に進学する学生を支援するための経済学研究科独自の奨学金制度もあります。

Daily Schedule

学部生の日

Azusa's One day

長谷川あずささんのとある一日

Timetable 3年次前期時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1		財務会計			民法
2		日本経済	民法	ファイナンス	財務会計
3	ファミリー・エコノミクス	ファイナンス		キャリアワークショップ	日本経済
4			経営学演習 (マーケティング管理ゼミ)		
5					

今日も頑張るぞ!

DATA

経営学科3年
長谷川あずささん
AZUSA HASEGAWA

新潟県立新潟高等学校卒業
※2022年度現在

「経済学の授業」

大学の授業

3年次前期は主に経済学部の専門科目を履修しました。特に印象に残っている授業は、財務会計とキャリアワークショップです。財務会計では、投資家の目線に立ち、企業の財政状況を測る指標や企業価値を算定する方法を学びました。それらを使って身近にある企業を分析し発表する機会もありました。会計情報を読み取る力は様々な場面で活かせることを実感し、大変学び甲斐がありました。キャリアワークショップはケーススタディ形式の授業で、個人のキャリア形成や企業の経営に関するテーマにつ

いてディスカッションを行いました。参加者全員が主体性を持って授業に取り組み一体感が生まれたことで、私も苦手としていた発言・議論が自然とできるようになりました。また、ケースを読み解く中で、社会に出てから役立つような実用的な知見を深めることもできました。

対面授業も再開され、キャンパスはとても活気づいています。自然に囲まれたキャンパスは居心地が良く、授業の合間は外で昼食を食べたりベンチで友達とおしゃべりしたりしてリフレッシュしています。

授業外の学生生活



ゼミ対抗フットサル大会

ゼミナール協議会という経済学部公認のサークル、通称「ゼミ協」に所属しています。主に各ゼミ運営のサポートや学部生向けイベントの開催、同窓会関連の活動をしてい

ます。6月はゼミ対抗フットサル大会を開催し、ゼミ内外での交流が深まる機会になりました。これらの活動以外でも普段から和気あいあいと過ごしています。バーベキューやいちご狩りも楽しみました。また、私は公認会計士を目指しており、試験に向けて勉強しています。一年次の頃に会計科目を履修したおかげで、無理なく資格勉強を始めることができました。授業がある日は、大学の食堂と図書館を利用し夜まで勉強しています。大学は様々なことにチャレンジする絶好の機会だと思います。人それぞれ力を入れていることが異なり、

そんな周りの仲間から日々刺激を受けます。みなさんにもきっと充実した楽しい大学生活が待っています!



ゼミ協の仲間といちご狩り



バーベキュー

Lecture

授業について



環境経済学演習ゼミ

日引 聡 教授

HIBIKI SEMINAR

環境問題解決のためにはどうすればいいでしょうか? 「環境保全技術の開発が必要だ」、「人々や企業のモラル向上が大事だ!」とよく言われます。しかし、「良い技術が開発されても、導入費用が高ければ利用されない」、「高いモラルの人だけが頑張っても問題解決しない」などの問題があります。モラルの高低に関係なく人々や企業の行動を望ましい方向に変えるために、「政策」が重要な役割を果たします。しかし、どんな政策でもいいわけではありません。政策には何らかの副作用を伴うため、副作用の少ない政策の選択が大事です。

経済学は社会問題という病気を治す医学のような学問です。ヤブ医者が病気を悪化させるのと同様、社会のメカニズムを理解せずに政策立案すると問題を悪化させます。環境経済学は、理論やデータを用いて政策評価し、望ましい環境政策のあり方を明らかにします。(環境問題という病気を治す医学)=(環境経済学)を勉強しませんか?



財務会計論演習ゼミ

吉永裕登 准教授

YOSHINAGA SEMINAR

我々のゼミでは、就職活動でも就職後でも株式投資でも役に立つ実学として、財務情報とコーポレート・ファイナンスについて学習しています。お金の面から見たとき、株式企業は全て、①元手となる資金を出資者から集め、②その資金を事業に投資し、③事業から得られる資金を一部企業内に留保した上で残りを出資者に還元する、という3つの活動を繰り返し続ける組織と言えます。コーポレート・ファイナンスはこれら「資金調達」、「事業投資」、「ペイアウト」という3つの財務的意思決定を効率的に行うことで、企業価値の最大化という目的を達成しようとする学問です。2年間のゼミを通じて、財務情報を分析し、現実の上場企業の企業価値を評価できる能力を養成すること、その上で企業がいかなる財務的意思決定をすべきかについて議論する力を身につけることを目指しています。少しでも学生さんの人生に役立つゼミになれば幸いです。

在学生の声 ①

経済学科3年
金澤龍平さん

日引ゼミ(環境経済学)所属
※2022年度現在

RYUHEI KANAZAWA



私の所属するゼミでは主に環境経済学や計量経済学を用いたデータ分析手法について学んでいます。昨年度は大学院生と共にテキスト中の分析手法の要約や証明を担当者が発表する輪読会や、グループごとにテーマを設定し共同研究及び発表会を行いました。データ分析手法を学ぶだけでなく、グループでの活動や大学院生との交流を通して新たな視点を取り入れられることが大きな魅力です。

在学生の声 ②

経営学科4年
大類綾乃さん

吉永ゼミ(財務会計論)所属
※2022年度現在

AYANO OHRUI



私が所属するゼミでは、企業が公表する財務諸表を用いてその企業の特徴や経営成績などを分析する企業価値評価の手法を学んでいます。他のゼミ生と協力して発表や意見交換を行うことで、より主体的に理解を深めることができました。また、参加する外部のコンテストでは仮想上で株式投資の運用を行います。実践的な演習を通じて、得た知識の活用化や更なる学びへとつなげていきたいです。

実践的な視点から学ぶ寄附講義

2021年度開講授業

- アセットマネジメント(日本投資顧問協会)
- ツーリズムとインバウンドの経済学I・II(JR東日本)
- キャリアワークショップ(大和総研)
- ビジネスデータ科学(aiforce)
- 資本市場の役割と証券投資(野村証券)
- 損害保険概論(日本損害保険協会)
- 地域財務金融行政論(東北財務局)

企業人の話を直接聴くことができ、就職活動にも役立ちます! アンケートの結果、多くの学生が「役に立った」と回答。

経済学研究科・経済学部では、企業等の外部組織から授業提供を受けています。現代社会のニーズに合った授業を開講し、実践的な視点から学び、専門的知識を拓けます。

大学院 経済学研究科 経済経営学専攻

Graduate School of Economics and Management

経済経営学専攻には、経済・経営学分野に精通した職業人や研究者の育成に重点をおく「経済経営リサーチコース」と、グローバル化する社会において国内外で活躍できる高度職業人の育成に重点をおく「高度グローバル人材コース」が設置されています。

経済経営リサーチコース

幅広い視野をもつプロフェッショナルの養成

今日の経済活動や企業経営の第一線では、これまで以上に高度かつ幅広い知識やスキルが要求されています。博士課程前期2年の課程(修士課程)では、学部卒業生のみならず多くの留学生や社会人も積極的に受け入れ、グローバルかつ学際的なプロフェッショナル教育を実践しています。研究テーマ別に指導教員によるゼミ形式の「演習」やワークショップ形式の「特別演習」などを通して高度な専門的能力を習得することができます。

トップクラスの研究者の養成

本研究科は、東北大学の掲げる「研究第一主義」のもとで我が国を代表する研究者を数多く輩出してきました。こうした伝統と実績の中で、博士課程後期3年の課程(博士課程)では、専門分野において優れた業績をあげる教授陣により、学会での発表や博士論文執筆に向けた個別指導を行っています。本研究科で博士号を取得した多くの人材が、国内はもとより海外でも研究者として活躍しています。

高度グローバル人材コース(GPEM)

英語で経済学と経営学を学ぶ

経済学と経営学に関する先端的なトピックを英語で学びます。講義、課題、試験をすべて英語でこなすことにより、グローバル社会で通用するスキルと知識が身につきます。日本人学生・外国人留学生の区別なく、共に科目を履修します。日本人学生と外国人留学生が同じ条件のもとで切磋琢磨あるいは協力することにより、グローバル企業で必要とされる国際的な協働スキルが身につきます。

海外研鑽とプロジェクト企画

高度グローバル人材コースに在籍する学生(外国人特別選抜生は除く)は、一定期間の海外研鑽(本研究科が協力協定を締結している海外の大学への留学、あるいは海外の企業・NGOでのインターンなど)が必修となっています。また、修士論文に替えてプロジェクト報告が必須となっています。教員の指導の下、学生自らがプロジェクトを企画し、実行に移します。また、プロジェクトに関する報告書の作成ならびにプレゼンテーションを英語で行います。グローバルに問題を発見し、解決する能力が身につきます。

大学院 経済学研究科 会計専門職専攻(会計大学院)

Accounting School

東北大学会計大学院では、2005年4月の設置以降、数多くの会計プロフェッショナルを輩出してきました。卒業生の多くは公認会計士や税理士、企業の経理担当者として会計実務の最前線で活躍しています。東北大学会計大学院には、公認会計士を養成するための「公認会計士コース(1学年25名)」と会計領域の研究者を養成するための「会計リサーチコース(1学年5名)」があります。さらに、2020年度から「ビジネスアカウンティングコース」(1学年10名)を新設し、リカレント教育(学びなおし教育)にも力を入れていきます。第一級の研究者教員だけでなく、監査法人や官庁などの第一線で活躍している実務家教員も数多く配置しており、理論と実践が融合した教育を行っています。実務家教員が主に担当する「事例研究」科目では、各分野の最先端の事例についてより実践的なディスカッションを行うことができます。また、1学年40名の定員に対して18名の専任教員を配置し、少人数教育を徹底しています。監査法人等への就職も順調な水準を維持しており、本学の修了生は監査法人や企業から高い評価を得ています。

カリキュラム内容

会計大学院の科目は、3つの科目群(講義科目群、リテラシー科目群、演習科目群)から構成されます。講義科目群は4領域(会計、経済と経営、ITと統計、法と倫理)に分類され、会計職業人に求められる知識を学びます。リテラシー科目群は、学生のコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を高めるための授業が含まれます。演習科目群は主に会計リサーチコースの学生を研究指導するための科目になります。

詳しくはWebサイトへ

<https://www.econ.tohoku.ac.jp/kaikei>



在学生の声

会計大学院
ビジネスアカウンティングコース
専門職学位課程 1年

平山美津希 さん

※2022年度現在

MIZUKI HIRAYAMA



東北大学会計大学院では、会計関連の講義だけでなく、経営や法、IT、統計といった周辺領域の講義に加え、事例研究やワークショップといった応用的な授業が開講されています。また、実務経験のある先生方による講義も設けられており、実務をイメージしながら理解を深めることができます。学問としての学びだけではなく、現在の日本や世界の情勢に則った学びや視点を提供していただけるため、興味を持ちながら学習を進めることができました。また、本会計大学院には、多くの留学生や社会人学生も在籍しています。自分にはない視点を持った学友とともに、刺激を受けながら成長できる環境が整っていることもメリットの一つです。このような恵まれた環境を生かして、社会に貢献できる、会計職業人になりたいです。



会計大学院のキャンパス

会計大学院の講義は基本的に片平キャンパスのエクステンション教育研究棟で行っています。学生の研究室、PC実習室、資料室など、普段利用する施設については、片平キャンパスの会計大学院研究棟に設置しています。学生の研究室には定員分の座席と書架スペースを確保しています。会計大学院研究棟には教員研究室もあり、きめ細やかな指導を行う態勢が整備されています。片平キャンパスは仙台駅より徒歩15分程度の便利な場所にありま。

元留学生の声

INTERVIEW #1



Aysenur Aydinbakar さん

Ph.D.
Lecturer, Faculty of Political Science,
Department of Economics,
Social Sciences University of Ankara,
Turkey

東北大学で学び、トルコで研究職に

日本語に訳してみよう!

I was in Japan for my Ph.D. course from 2016 to 2019, and now I am a lecturer at the Social Sciences University of Ankara, Turkey. It was the valuable experience because Tohoku University provides ample opportunities for students such as a large library, various seminars, a chance to meet other international students, free Japanese courses. Most importantly, Tohoku University includes precious professors who are good mentors. Being in a friendly and professional environment both improved my research skills and also shaped my character. I have studied female labor and Japanese

culture during my Ph.D. course at the Graduate School of Economics and Management of Tohoku University. As alumni of this school, I still continue learning from professors at Tohoku University and producing good work. The things I have learned at Tohoku University always lighten my way in my professional life. From here I would like to kindly give some advice to prospective students. Tohoku University, Sendai and Japan with their valuable people may change your life positively. I recommend everyone to experience the beautiful tranquil Tohoku life.



会計大学院のイベント

毎年、会計大学院ではOBOG会を開催しています。監査法人や税理士法人、一般企業、官公庁等で勤務するOBOGが参加し、近況を報告します。在学生がOBOGと情報を交換できる良い機会となっています。その他、会計大学院では2012年3月から会計研究会を開催しています。学外の優れた研究者・実務家を積極的に招聘しており、会計分野の最先端の動向に触れることができます。

学部・大学院 一貫教育プログラム



学部・大学院一貫教育プログラムを設置しています。目指すキャリアに合わせて5つのプログラム(高度グローバル人材コース、データ科学、日本の経済・経営、高齢社会の地域公共経済政策、高度会計専門家養成)を選ぶことができます。より専門的な知識の習得により【4年(学部)+1年(大学院)】5年で修士号を取得できます。コースによっては、その後、東北大学国際共同大学院プログラムで学び、他部局や海外有力大学の教員の指導を受けることができます。2021年度は学部・大学院一貫教育プログラムに12名(高度グローバル人材コース1名、データ科学9名、高齢社会の地域公共経済政策2名)の学生が参加しました。参加学生は学習ラボを拠点として、大学院の授業の先行履修、修士論文作成へ向けた研究、自主的な勉強会の開催など、早期修了を目指して勉強と研究に励んでいます。

5つの領域で「知識社会」を支えるグローバルリーダーを育成します

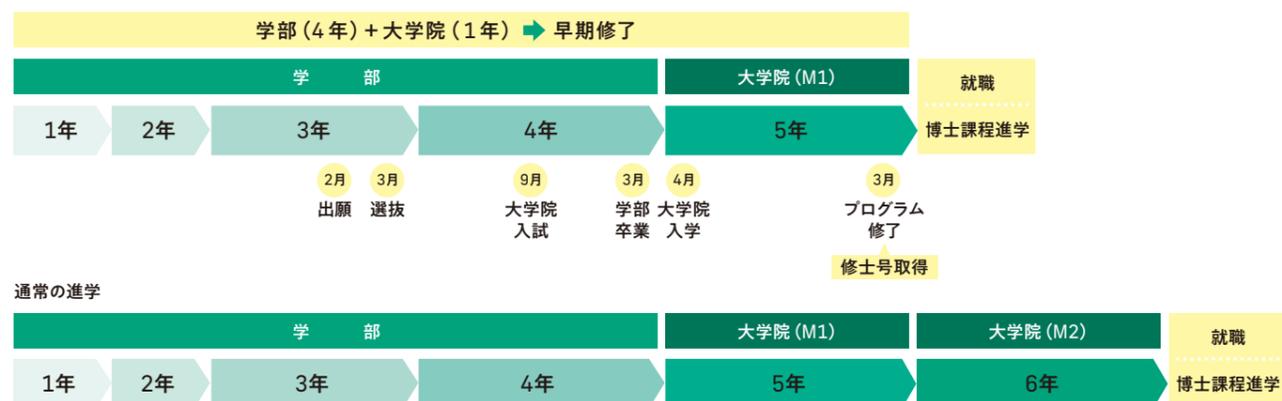
各領域に本プログラムの支援教員(助教)を配置。教育の質の向上を図っています。

<p>1</p> <p>高度グローバル人材コース(GPEM)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●英語による授業および海外研鑽でグローバルな企業・行政での即戦力養成 	<p>2</p> <p>データ科学</p> <ul style="list-style-type: none"> ●経済・経営分野で活躍するデータサイエンティスト養成 ●データ科学国際共同大学院へ優先的に推薦 	<p>3</p> <p>日本の経済・経営</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日本の経済・経営に関するエキスパート養成 ●日本学国際共同大学院へ優先的に推薦 	<p>4</p> <p>高齢社会の地域公共経済政策</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高齢化や人口流出など、東北地域の実践的諸問題を理論的に解決できる公共政策立案者の養成 ●上級職公務員試験受験に対応 	<p>5</p> <p>高度会計専門家養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●会計、監査にかかる諸問題を発見、解決する方途を考究・実践できる人材を育成 ●所定の授業科目を履修して修了した場合、公認会計士試験短答式試験の一部科目免除
---	--	--	---	--

東北大学国際共同大学院プログラムとは

東北大学の強みを生かし、部局の枠を超えて本学の英知を結集し、海外有力大学との強い連携のもと共同教育を実践。経済学研究科は、【データ科学】と【日本学】に参画しており、他部局・海外有力大学の著名な教員の講義を受講することができます。

出願・選抜・修了・就職までの流れ



学部・大学院一貫教育プログラム 高度グローバル人材コース(GPEM) 修了生の声

INTERVIEW #2

GPEMでの経験が仕事の糧に

私は交換留学を通じて組織のマネジメントに関心を抱いたことから、高度グローバル人材コース(GPEM)に進学をし、組織の持続可能性をテーマに研究を行いました。GPEMでは1年間の海外留学と、研究の成果としての英語によるプロジェクト報告が求められますが、私は大学3年生で交換留学をしたことから、学部と大学院を併せて5年で修了しました。国立台湾大学への留学では、日本と台湾の学生交流を行う団体に参加し、活動を通じて「この組織が活動を続け、発展するためにはどうすればよいのか?」と疑問に感じたことから、組織の持続性というテーマでプロジェクトを進めたいと考え、組織とマネジメントについて学ぶことができる非営利組織研究室を選択しました。

私に交換留学を通じて組織のマネジメントに関心を抱いたことから、高度グローバル人材コース(GPEM)に進学をし、組織の持続可能性をテーマに研究を行いました。GPEMでは1年間の海外留学と、研究の成果としての英語によるプロジェクト報告が求められますが、私は大学3年生で交換留学をしたことから、学部と大学院を併せて5年で修了しました。国立台湾大学への留学では、日本と台湾の学生交流を行う団体に参加し、活動を通じて「この組織が活動を続け、発展するためにはどうすればよいのか?」と疑問に感じたことから、組織の持続性というテーマでプロジェクトを進めたいと考え、組織とマネジメントについて学ぶことができる非営利組織研究室を選択しました。

GPEMのメリットは、日本人・外国人の区別なく切磋琢磨しながら勉強ができることだと思います。GPEMは、授業が英語で行われるため、ディスカッションや論文を読む際に難しさを感じることも多々ありました。しかし、留学生から英語でのプレゼンテーションの仕方を学んだり、研究に関するアドバイスをし合ったりと、コツコツ努力を重ねていくことで、英語を鍛えると同時に、研究のための基礎知識を身につけることができました。また、授業や研究室で、中国やアフリカの学生とも意見を交換する中で、各国の社会や市場、非営利組織の特徴を知ることでも、自分の視野が広がったように思います。



ASUKA KASHIWASE

日本貿易振興機構(JETRO)海外調査部

柏瀬あすかさん

2018年3月修了

資に関するレポートの作成を行っています。大学院での専攻とはまた違った分野ではありますが、研究を通じて学んだ調査の作法や情報収集のコツは仕事でも役に立っており、GPEMでの経験は自分の貴重な財産になっていると感じています。

東北大学データ科学国際共同大学院プログラム生の声

INTERVIEW #3

データサイエンティストとしての キャリアをスタートさせる絶好の機会



Mai Thi Tuyet Chinhさん

博士課程後期3年の課程 2年
(東北大学データ科学国際共同大学院プログラム生)

データ科学国際共同大学院では、環境経済学におけるデータ分析の研究を行う上で、大変役立つ知識と能力を習得することができます。カリキュラムとして提供される基礎科目、データ科学トレーニングキャンプ、専門演習科目の受講により、非常に複雑な気候指数や社会経済指数データを扱う実証研究に必要なスキルが身に付きました。私は故郷ベトナムにおいて気候変動が経済にもたらす影響をテーマとした研究プロジェクトを行っています。大学院で学んだ知識を活かすことで、より正確な推定値の気候モデルを構築

築できるようになりました。また、大学院では海外機関との国際的連携による博士課程共同指導プログラム(joint-supervision)による実習が受講可能です。専門分野で先駆的な研究を行っている先生方が最先端の知識と技術を教えてくださるので、受講していると将来研究したくなる新しいアイデアが浮かんでいきます。卒業後は東北大学で得た知識と経験を、研究成果として社会に還元し、データ科学の力でベトナム経済の持続可能な発展に役立つ政策を提言することで貢献をしたいと思っています。

留学・海外研修

経済学部では、留学や海外研修を希望する学生を応援しています。国際交流支援室を設置し、留学相談、派遣学生のサポートなどを行っています。



66校の大学と大学間・部局間協定を締結しています。留学時に授業料等不徴収とする交流協定もあり、多くの学生が留学しています。

東北大学経済学部から世界へ

2019年度 派遣留学生 **88名** 派遣日本人学生比率 **文系トップクラス**

長期留学 (6か月以上)

36名 (大学間31名 部局間5名)

✈️ 主な渡航先
ドイツ、スウェーデン、シンガポール、フランス等

短期留学

52名 (大学間45名 部局間7名)

✈️ 主な渡航先
アメリカ、ベトナム、スペイン等

世界から東北大学経済学部へ

約**20ヶ国**から**210名**を受け入れてます。



長期交換留学生の声

経済学科3年 **足達秀太**さん ▶▶▶ **カリフォルニア大学リバーサイド校**
University of California, Riverside, アメリカ合衆国



練習や食事を共にして親睦の深いアルティメットの仲間。真ん中が私です。



カリフォルニアならではの一枚。憧れの太谷翔平を友人と見に行った時の様子。サヨナラのホームインで最高潮の盛り上がり！

私はカリフォルニア大学リバーサイド校に半年間の交換留学をしました。講義では、ロサンゼルス都市圏の都市発展要因と発展段階における課題、貧困と格差、行動経済学などを学び、知的好奇心を満たすことができました。特に行動経済学の講義では、人間の意思決定が経済的に合理的な行動から乖離する現象を学び、非常に面白さを感じました。

また、日々の生活も私にとって刺激的なものでした。寮での毎晩の遊びに参加したり、アルティメットを週に3回練習する中で、貴重な友人を多く作ることが出来ました。特に、自分の意見が強く求められたり、互いの価値観を尊重する点は大きな学びになりました。私は将来的にグローバルな現場の最前線に立ち、日本の経済力増強に寄与したいと考えています。日本人のサービスの質の高さと責任感の強さを理解した一方で、日本の国際競争力の低下を実感したりと、今後日本・世界の社会課題を解決するヒントを多く得られた点に留学の成果を見出しています。

東北大学経済学部には留学をする学生が多く、私の同級生もヨーロッパ各国に留学した人が多くいます。経済学部では、日々生活する中で「留学」に触れる機会が多かったため、グローバルマインドの育成や情報収集に最適な環境でした。また、幅広い協定校の中から自身の興味や目的に合わせて留学先を選定することができることも魅力的です。



キャンパス内の立派な体育館でバスケのピックアップゲーム中。



様々な場所に連れて行ってくれた友人とシュラスコを食べたときのひとコマ。



国際経済学の授業の様子。

関連プログラム・受賞歴

留学や海外研修を支援する経済学部独自のプログラムも充実。全学の海外留学奨励賞では、経済学部の学生はトップの受賞者数を誇っています。

経済学部独自の留学プログラム

ファカルティレッドプログラム



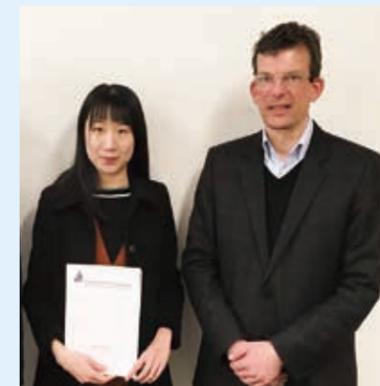
東北大学大野総長と植木理事を囲むファカルティレッドプログラム参加の学生達。本学役員やベトナム貿易大学役員の前で、英語でプレゼンテーションを行いました。2019.2 / ベトナム貿易大学

経済学部・経済学研究科では、毎年、短期留学プログラムを実施しています。経済・経営分野に特化した課題解決型のプログラムです。2019年2月に実施されたプログラムでは、ベトナム貿易大学に学生を派遣し、ベトナム貿易大学の学生との共修を行いました。現地の日本貿易振興機構、七十七銀行での研修、一日インターンシップ(三菱商事ベトナム、キュービーベトナム、TOTO、イオン等)では、テーマに沿って調査・議論・提案を行い、現地社長や社員の方に評価していただきました。ベトナム人学生との共同作業を通じ、日本と異なる文化の下で、どのように問題解決をしていけばよいのかという体験型の研修です。短期プログラムの成績により、単位認定されます。

経済学研究科独自の国際的なプログラム

ダブルディグリー・プログラム

部局間交流協定締結校のドイツ・パダボーン大学と、修士のダブルディグリー・プログラム(双方の修士号が一気に取得できる制度)を行っています。毎年、パダボーン大学と経済学研究科の学生が相互の大学を訪れ、両方の大学で修士号を取得するために勉強をしています。パダボーン大学では、1年間、英語で経済学・経営学の授業を学びます。



パダボーン大学のStefan Jungblut教授から修了証書を受け取った白蘭さん(経済経営学専攻高度グローバル人材コース)

全学トップの受賞者数

グローバル萩海外留学奨励賞



経済学部は全学トップの受賞者数を誇ります。東北大学と学術交流協定を締結している海外の大学に留学する学生のうち、特に優秀な成績の学生に与えられ、賞状と準備金および奨学金が授与されます。

準備金 上限30万円を渡航のために必要な一時金として支給
奨学金 月額6~10万円の範囲で支給

※金額は派遣先により異なる。

進路実績

経済学部・経済学研究科の卒業生・修了生は、本学で学んだ深い学識及び卓越した能力を社会で活かしています。また、大学院で高度な専門的知識を学んだ学生は、知識を生かした就職、さらに高みを極める博士課程後期3年の課程(博士課程)に進学しています。

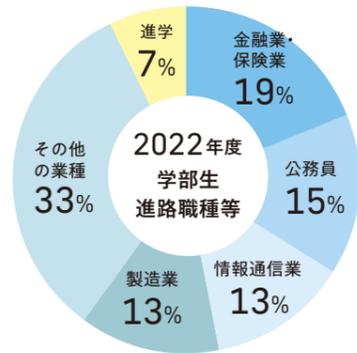
2023年3月現在

学部・大学院		就職者数	進学者数	その他
学部全体 (3月卒 261名)		220名 (84%)	17名 (7%)	24名 (9%)
大学院全体 (3月修了 68名)		34名 (50%)	7名 (10%)	27名 (40%)
経済経営	経済経営リサーチコース	26名 (62%)	7名 (17%)	9名 (21%)
	高度グローバル人材コース			
会計大学院	公認会計士コース	8名 (31%)	0名 (0%)	18名 (69%)
	会計リサーチコース			

※留學生の中には母国へ帰国し活躍している方も多いためです。

※2022年度 学部学生進路状況調査より

主な就職先



これまでも金融業や公務員への就業が多いのですが、近年では入社が難しいトップ企業の商社等への就職も増えています。経済学部のグローバルな教育が就職に役立ちます。

学部

財務省	伊藤忠商事	常陽銀行	トヨタ自動車
国税庁	東京証券取引所	北陸銀行	パナソニック
経済産業省	JPX(日本取引所)	日本政策投資銀行	NEC
厚生労働省	SMBC日興証券	農林中央金庫	ヤマハ発動機
防衛省	みずほ証券	商工中金	日立製作所
総務省	大和証券	日本政策金融公庫	日本航空
文部科学省	日本銀行	第一生命	川崎重工業
裁判所	みずほ銀行	日本生命保険相互会社	神戸製鋼所
特許庁	三菱UFJ銀行	明治安田生命保険相互会社	キリン
会計検査院	三井住友信託銀行	三井住友海上火災保険	サントリー
各財務局	ゆうちょ銀行	東京海上日動火災保険	東レ
東北地方整備局	りそな銀行	損保ジャパン	楽天
各県庁・市役所	三井住友銀行	電通	東北電力
新日本有限責任監査法人	国際協力銀行	博報堂	東京電力ホールディングス
三菱商事	七十七銀行	JTB	北陸電力
三井物産	山形銀行	NTT	中部電力
丸紅	秋田銀行	JR東日本	
住友商事	岩手銀行	日本郵船	

大学院(修士)

海外の政府機関	日本貿易振興機構	日本生命保険相互
国税庁	IBM	みずほ銀行
各県庁・市役所	NEC	日本電気
公正取引委員会	富士通	NTTコミュニケーションズ
新日本有限責任監査法人	三菱電機	仙台放送
有限責任監査法人トーマツ	日立	ソフトバンク
三井住友銀行	シャープ	各電力会社
三菱UFJ銀行	七十七銀行	
中国工商银行	第一生命保険	

大学院(博士)

北海道大学	東北福祉大学	ダッカ大学(バングラディッシュ)
山形大学	青山学院大学	貿易大学(ベトナム)
東北大学	上智大学	ベトナム国家大学(ベトナム)
筑波大学	創価大学	東南大学(中国)
大阪大学	法政大学	復旦大学(中国)
広島大学	関西学院大学	武漢大学(中国)
岡山大学	日本福祉大学	
北星学園大学	同志社大学	
東北学院大学	九州産業大学	

卒業生の声

INTERVIEW #4

様々な経験・出会いからグローバルなキャリアへ

私は2022年3月に経済学部を卒業しました。在学中には、部活動・交換留学・環境経済学ゼミなど様々な活動をさせていただきました。

卒業後は、日本ロレアルというフランスの化粧品会社にてファイナンス職として勤務しております。マス市場向けの商品を展開する事業部に所属し、主に顧客別のP&L(損益計算書)の管理などに従事しております。職場には様々な国の人がいるので、英語でコミュニケーションをとる機会も多く、非常にグローバルな環境です。

私がこのような進路を選択した背景には、シンガポール国立大学への留学の経験が大きく影響しています。多くの人との出会いや経験を通じて、外資系企業のファイナンス職という進路を目指すようになりました。

卒業後の進路を決めるのは簡単なことではありませんが、様々な経験を積むことは気づきを与えるきっかけになります。東北大学では豊富な経験を積むことが可能です。また、卒業後の進路も日本企業、外資系企業問わず、門戸が広がっています。



RYUNOSUKE IWANO

日本ロレアル株式会社
岩野竜之介さん

学生の活躍



Siele Kipkorir Weldonさん

経済学研究科高度グローバル人材コース (GPEM) 博士後期課程2年
NPOケチャー・アフリカ創業者兼CEO

コロナ禍のクラウドファンディング ーケニアの学校にマスク等を寄贈

東北大学経済学研究科のGPEMのカリキュラムは大変ユニークです。経済学の知識を充実させながら、経営学のスキルも身につけることができます。私はGPEMで学んできたことを活かし、地域への質の高い教育へのアクセス拡大にも関わってきました。アフリカと日本の孤児たちの教育アクセスを支援するあしなが育英会で活動を続けたり、アフリカ農村部の高校生にメンターシップを提供するNPOケチャー・アフリカを設立したりしました。コロナ禍では、教育へのアクセスに悪影響を及ぼしている地域を支援するために、クラウドファンディ

ングを通して50万円以上の資金を集めました。2021年1月には、ケニアの学校に、再利用可能なフェイスマスクなど8,000個以上を寄贈しました。



2023年度 OPEN CAMPUS etc.

オープンキャンパス／入学説明会／ 進学説明会・相談会について

2023年度のオープンキャンパス、進学説明会・相談会、その他の入試関連情報については、東北大学入試センターのホームページで随時ご案内していきます。

▶入試情報はこちら

<https://www.tnc.tohoku.ac.jp>



東北大学経済学部・経済学研究科 YouTubeチャンネル

キャンパスライフがわかるイメージムービーのほか、在学生や教員からのメッセージ、授業やサークル活動、学生生活に関するリアルな声なども動画でご紹介しています。

▶公式YouTubeチャンネルはこちら

